

NPOひろば



第158号

2024年12月20日発行

発行：高槻市市民公益活動サポートセンター

〒569-0804高槻市紺屋町3-1-105

Tel 072-668-1781

E-mail kyodo105@themis.ocn.ne.jp

Fax 072-668-1782

<http://www.takatsuki-kouekisupport.com/>



今年も、お世話になりました。

2024年も、残すところあとわずかとなりました。

今年は、活動も制限なく行えるようになって、アクティブな年を過ごされたのではないのでしょうか。一年間、お世話になり、ありがとうございました。

年明けから、色々な講座の開催も予定しております。来年も、よろしくお願いいたします。

2025年1月、2月の講座のお知らせ

NPO会計講座

日時：2024年1月24日(金) 13:30~16:30

場所：クロスパル高槻 3階301号室

講師：中山麻衣子先生(税理士)

内容：NPO法人向け決算講座

簡単な簿記講座

日頃の実務の中の疑問点

定員：20名 ※無料



災害関連研修会



日時：2024年2月18日(火) 13:00~15:30

場所：高槻市地域福祉会館 2階活動室

講師：日本赤十字社大阪府本部防災セミナー指導員

内容：災害への備え(大雨・土砂・高潮)等

定員：20名(どなたでも) ※無料

お申込みは、668-1781
サポートセンターへ

まちづくり塾



新崎国広さん

日時：2024年2月14日(金) 13:00~15:30

場所：高槻市役所6階大集会室

講師：新崎国広さん「ふくしと教育の実践研究所SOLA主宰

内容：市民と行政のだれもが役割を持ち、支え合う共生社会の実現をめざして、各々の協働のあり方を考えます。

定員：50名(どなたでも) ※無料

新規登録団体・・・高槻在宅支援ネットワーク、アッテモ子ども食堂運営委員会、こどものまち「ミニたかつき」実行委員会



日本くまもり協会 大阪府支部

高槻市市民公益活動サポートセンターには約200の団体が所属しています。こちらでは、団体の会員さんが自らの活動を紹介します

日本熊森協会 大阪府支部って？

一般財団法人日本熊森協会は西宮に本部がある実践自然保護団体です。28の都道府県に支部があり、大阪府支部は2022年に結成されました。

「大型野生動物が棲（す）める森を次世代に」という理念のもと、本部と全国の支部と共に活動しています。大阪府には、1,665名（2024年11月25日現在）の会員がいます。

はじめは新聞記事

日本熊森協会は尼崎市の中学生が理科の先生と立ち上げた自然保護団体です。

ある生徒が自主学習で持ってきた新聞記事に、がりがりにやせ細って射殺されたクマが猟師に抱えられて写っていました。この記事を書きかけに、中学生たちは、戦後の拡大造林政策で自然の森を伐って、スギ・ヒノキの人工林だらけにしてしまった山には野生動物がすむ事が出来ず、人里に降りてくるようになったことを知ります。



中学生が持ってきた記事

生徒たちは、どうにかして山を野生動物たちのすめる森に戻したいと活動が始まりました。現在では全国に20,000人以上の会員がいる自然保護団体となりました。

森はどんどん壊されクマもどんどん殺され

現在、森で起きている問題は、放置人工林だけではなく、国を挙げての再エネ事業推進によって、山を切り拓き大規模な風力発電やメガソーラーが建設されています。

大阪府にも延伸予定のリニア中央新幹線や北陸新幹線の建設も地下水脈をズタズタにする山の開発です。山の動物たちはますます追いやられているのです。



自然の森



人工林

大阪府でも最近ではクマの目撃が毎年のように報告されるようになりましたが、全国でクマと人とのトラブルが連日報道され、社会問題になっています。クマが人里へ現れたとなると、捕まえて殺処分され、2023年、殺処分されたクマは9,097頭にもものぼります。

森 = 植物 + 動物 + 微生物

森は植物だけでは森になりません。動物や微生物がいて初めて森がつくられます。その森は私たち人間にとっても大切な水源です。森を壊して、動物たちを追い出し、追い出されてきた動物を殺処分していくことは私たち自身の首を絞めていることに他なりません。

世の中を変える活動を

日本熊森協会は、そんな大切な水源の森を守り、野生動物にかえれる森を戻すため活動しています。人工林を広葉樹の森に戻す、クマと人との事故を減らすための民家や田畑周辺での防除活動、水源の森を買い取るといった実践活動に加え、水源の森の大切さや、野生動物を守ることの意義を多くの方に伝える環境教育、講演会、法制度を変えるための行政や議員へのアプローチにも力を入れています。

大阪府支部では

人口が多い大阪での支部活動で大切にしているのは仲間作りです！森や動物の現状をたくさんの方に届け、世の中の流れを変える動きを大阪から発信できたらと思っています。自然を守りたい方、ぜひ一緒に動きましょう！活動へのご参加お待ちしております。



大阪府支部
Facebook
活動掲載中！



イベント出展



保護クマとよのお世話



クマ講座



署名活動



くまカフェ

登録団体 インフォメーション

(敬称略)

このページは、登録団体が主催もしくは協力する事業を、団体HPや持ち込み情報より収集し掲載しています。

1/5
(日)

チカ・イノウエ & ヴィッレ・ヒルトウラ
SAX + BANDONEON
ジャパンツアー Winter2024-2025

サクソフォンとバンドネオン奏者のコラボで奏でる新感覚のクラシック、タンゴ、シネマの世界



サクソフォンの井上さんは高槻市出身。現在はロサンゼルスを拠点とし、クラシック音楽界では偉大な可能性を秘めるサクソフォン音楽の普及に力を注いでいる。ヴィッレ・ヒルトウラさんはフィンランド出身のバンドネオン奏者でタンゴ演奏家。日本を拠点に活動中。

- 日時 2025年1月5日(日) 14:00 (開場13:30)
- 出演者 井上 知香 (サクソフォン)
ヴィッレ・ヒルトウラ (バンドネオン)
- 会場 摂津響Saal
JR高槻駅北口 高槻市営バスターミナル『上の口・原大橋行き』か「榎田方面」行きに乗車【上の口】で下車、徒歩1分
- 費用 3,000円
- 予約/問合せ 080-3031-4311(山口)

2/2 (日)

2024年度 冬季異文化理解公開講座
微笑みの国 ミャンマーの今

- 日時 2025年2月2日(日) 13:30~15:00 (開場13:00)
- 場所 クロスパル高槻 5階視聴覚室
- 講師 ナン ミャケー カインさん
京都精華大学特任准教授

出身は避暑地として知られるミャンマー中部のタウンジー。高校卒業後来日し立命館大学に入学。同大学で博士号を取得後、東京外国語大学で研究員を務めたのち2021年より現職。現在の研究テーマは、在日ミャンマー人に関する事及びタイへの避難民に関する事。



- 入場料 無料
- 定員 50名
- 申込/問合せ 多文化共生サロン高槻
TEL 090-4285-7492(松井)
mail pnf1917ntn@nike.eonet.ne.jp

メール画面につながります→



2/8(土)
2/9(日)

Gender-Sensitive Child Rights
第16期①GCR@SEAN認定講座
次世代の子どもへの大人の責任力

〈学ぶ〉〈気づく〉〈考える〉
子どもの権利を保障するため、「ジェンダー視点」「大人の責任」を学ぶ12時間充実の認定講座

* Gender-Sensitive
一人ひとりのこころとからだを大切にするために、ジェンダーの視点に敏感になること



- 日時 2025年2月8日(土) 9日(日) 9:30~16:30
- 場所 クロスパル高槻3階302、303会議室
- 対象 保護者・教員・保育士・支援者など
- 受講料 12,000円
- 定員 8名
- トレーナー 遠矢 家永子
- 申込/問合せ NPO法人SEAN (シーン)
TEL/FAX 072-669-7411

申込フォーム



3/9(日)

ロバの音楽座
空想の森の音楽会

ロバの音楽座の音に耳すませば 子どももおとなも身体の中にキラキラとふあんだじーの種が芽吹く



- 日時 2025年3月9日(日) 14:30 (開場14:00)
- 場所 高槻城公園芸術文化劇場北館 中ホール
- 費用 大人2,500円 (当日2,800円)
子ども1,000円 3歳以上中学生以下

同日公演!
**初めての赤ちゃんのための音楽会
ポロンポロン**

0歳から3歳の乳幼児の為の初めての音楽会
★3月9日(日) 11:00 (開場10:40)
★高槻城公園芸術文化劇場北館 中ホール
★大人1,500円 子ども500円 (0歳~3歳)
★50組親子

- 申込/問合せ NPO法人三島子ども文化ステーション
TEL 072-685-2224(月~金10:00~17:00)
mail mishimakodomo@sunny.ocn.ne.jp

□第43回 2025年度

コープともしびボランティア拠金助成

協働互助の精神に基づき、大阪北地区エリアでの自主的な福祉・ボランティア活動を組合員の金銭的な善意を持ち寄り支援する制度で、共助の社会づくりを進めることを目的とする。

《応募資格》

- 1、大阪北地区エリアで公的な活動を行う、**法人格を持たないボランティア団体（個人）**
- 2、2025年4月1日現在、団体もしくは個人として1年以上の活動実績があること
- 3、**コープこうべの組合員がメンバーに**いること 等

《助成金額上限》

- | | |
|-----------------|---------|
| ① 居場所づくり（サロンなど） | 15,000円 |
| ② 子ども食堂 | 50,000円 |
| ③ ふれあい食事の会 | 50,000円 |
| ④ ①②③以外の福祉活動 | 30,000円 |

《応募方法》

申請書を郵送、またはメールで申請書を添付して送る。※申請書のパソコン入力をご希望される方は、QRコードよりメールを送ってください。申請書を添付して返信させていただきます。



《応募・問合せ先》

生活協同組合コープこうべ 大阪北地区本部
〒561-0882 豊中市南桜塚2-1-2 コレル桜塚2階
TEL 06-6849-0231
FAX 06-6849-6008
HP <http://www.kobe.coop.or.jp/>
受付時間 月～土（祝日を除く）
9時～17時

《応募期間》

2025年1月31日
(金)17時必着

□カゴメみらいやさい財団

今後も活動を継続していきたい、実施回数を増やしたい、といった子ども食堂に対して助成する。

《対象事業・助成額》

- ① 子ども食堂継続応援コース
1団体上限50万円 56団体程度
- ② 子ども食堂スタートアップ応援コース
1団体上限10万円 20団体程度

《応募方法》

申請書をダウンロードの上記入し、提出先フォームにアップロードをして提出

《応募・問合せ先》

認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ
カゴメみらいやさい財団助成事業担当
<https://kagome-miraiyasai.or.jp/support/>

★その他、大阪府福祉基金地域福祉振興助成金は、12月23日から大阪府HPに手引きが掲載されます。概要は、障がい者や高齢者、児童福祉の向上に寄与する目的の事業（法人格は問わない）で、上限20万円。1月6日～31日申請受付（オンライン・郵送）

※今回は法人格がなくても申請できる助成金です。
※助成金を獲得された団体はお知らせください。
他の団体へのアドバイスなどがあると嬉しいです！

法人格を持たない
団体・個人が対象

助成金インフォメーション

詳しくはそれぞれの助成元団体のホームページ募集要項をご確認ください



《応募期間》

2025年1月31日
(金)必着

□2024年度 近畿ろうきんNPOアワード

子育て支援の活動を進めるNPO・ボランティア団体を応援。

《対象事業》

- ① 子どもの成長を応援する事業
- ② 子育て環境を整える事業
※直接、子どもが事業の対象でなくても、子育て支援に関わることであれば応募可

《助成金額》

〈50万円コース〉 3～4団体
〈10万円コース〉 3～5団体

《応募方法》

申請書（50万円コース・10万円コースの専用申請書あり）と添付書類を郵送
※申請書はホームページからダウンロード可能

《応募・問合せ先》

近畿労働金庫 地域共生推進室
〒550-8538 大阪市西区江戸堀1-12-1
TEL 06-6449-0842
FAX 06-6449-1414
(担当 三田・森下 受付 月～金9:00～17:00)
HP <https://www.rokin.or.jp>

□日本フィランソロピック財団 第4回「ソーシャル・グッド基金」助成

次世代にマイナスの影響を及ぼす「格差」の解消に向かい、子どもや若者が希望を持って成長し、社会人として自立できる力を伸ばす機会と環境を提供する活動を支援することを目的とする。

《対象事業》

困窮世帯の子ども・外国ルーツの子どもの学習機会と進学サポートを提供する、ひとり親家庭への支援を通じて子どもの健全な成長をサポートする、児童養護施設で育った若者の自立と就労を支援する、など

《助成額》

1団体上限200万円 6～8団体

《応募方法》

所定の助成電子システム（Graain）を利用し、応募用紙をダウンロードして提出
※郵送、メール添付の応募はできません。

《応募・問合せ先》

公益財団法人日本フィランソロピック財団
mail info@np-foundation.or.jp
HP <https://np-foundation.or.jp/>

《応募期間》

2025年1月8日(水)17時必着

